

【記載例】

不動産強制競売申立書

釧路地方裁判所民事部 御中

令和〇〇年〇〇月〇〇日

債権者 〇〇〇〇株式会社

代表者代表取締役 〇〇〇〇 印

電話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

FAX 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

担当者 〇〇

当事者	別紙目録のとおり
請求債権	別紙目録のとおり
目的不動産	別紙目録のとおり

債権者は、債務者に対し、別紙請求債権目録記載の執行力のある債務名義に表示された上記債権を有するが、債務者がその弁済をしないので、債務者所有の上記不動産に対する強制競売の手続の開始を求める。

上記不動産につき、入札又は競り売りの方法により売却しても適法な買受けの申出がなかったときは、他の方法により売却することについて異議ありません。

添付書類

- | | | |
|---|------------|----|
| 1 | 執行力のある判決正本 | ○通 |
| 2 | 送達証明書 | ○通 |
| 3 | 不動産登記事項証明書 | ○通 |
| 4 | 公課証明書 | ○通 |
| 5 | 資格証明書 | ○通 |
| 6 | 住民票 | ○通 |

※ 各ページに契印又はページ数を付した上、各ページの上部余白に捨印を押す。

【記載例】

当 事 者 目 録

〒〇〇〇〇－〇〇〇〇 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号
申立債権者 〇〇〇〇株式会社
代表者代表取締役 〇〇〇〇

〒〇〇〇〇－〇〇〇〇 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号
債 務 者 〇 〇 〇 〇

※ 「当事者目録の書き方」を参考に記載してください。

【記載例】

請 求 債 権 目 録

債権者債務者間の〇〇地方裁判所平成〇〇年（ワ）第〇〇号事件の執行力のある判決正本に表示された下記金員

記

(1) 元 金 金〇〇〇万円

(2) 損害金

ただし、上記元金に対する平成〇〇年〇〇月〇〇日から支払済みまで年〇パーセントの割合による遅延損害金

※ 「請求債権目録（強制競売）の書き方」を参考に記載してください。

【記載例】

物 件 目 録

- 1 所 在 ○○市○○町○丁目
地 番 ○番○
地 目 宅地
地 積 ○○○. ○○平方メートル

- 2 所 在 ○○市○○町○丁目○番地○
家屋番号 ○番○
種 類 居宅
構 造 木造亜鉛メッキ鋼板葺2階建
床 面 積 1階 ○○. ○○平方メートル
2階 ○○. ○○平方メートル

※ 「物件目録の書き方」を参考に記載してください。